

令和5年度 本宮市介護保険運営協議会兼本宮市地域包括支援センター運営協議会

I. 開催日時 令和6年2月14日(水) 15:30~16:20

II. 開催場所 えぽか 1階 健康増進広場

III. 出席者

委員：吉田委員、加藤委員、辻本委員、小田委員、遠藤委員、大塚委員、武田委員、堀内委員、川名委員 計9名

事務局：佐藤保健福祉部長、板垣高齢福祉課長、森川包括支援係長、川名介護保険係長、高橋長寿福祉係長

桑原本宮第1地域包括支援センター長、遠藤本宮第2地域包括支援センター長、佐藤白沢地域包括支援センター長

IV. 進行

1. 開 会

2. 挨拶

3. 報 告

(1) 介護保険事業の状況について

(2) 地域包括ケアシステム構築に向けた取り組み状況について

(3) 令和5年度地域包括支援センター事業評価について

※県より評価結果が届いていないため、次回開催の協議会時に報告することを説明した。

(4) 第8期介護保険事業計画における各種指標の評価について

4. 議 事

(1) 令和6年度本宮市地域包括支援センター事業実施方針(案)

(2) 第10次高齢者福祉計画・第9期介護保険事業計画について

5. そ の 他

6. 閉 会

V. 会議経過

1. 開 会 【欠席:鈴木委員 出席委員過半数により協議会の成立を確認】

2. 挨拶 【吉田会長】

《ここより、会長が運営協議会の議長となり進行》

3. 報 告

(1) 介護保険事業の状況について

◆資料により説明

◆質 疑

な し

(2) 地域包括ケアシステム構築に向けた取り組み状況について

(4) 第8期介護保険事業計画における各種指標の評価について

◆資料により説明

◆質 疑

【委 員】

資料2 P5 と資料3 P9 にファイブログ検査の記載があるが、資料2 では4日、資料3 では2回実施した記載になっているが違いは何か。また、参加者は何人くらいか。

【事務局】

ファイブゴグ検査は、1回目に検査と介護予防教室を、2回目に検査結果の配付と口腔栄養教室を行うという、2回で1セットとなるため、検査の実績としては2回となっている。1回の検査は50人で募集するが、応募者が多かったため2回実施し、今年度は約100人の方に受けていただいた。

【委員】

資料2 P5のいきいき百歳体操について、どのようにPRしているのか。今年3月にいきいき百歳体操の依頼をしたが、社会福祉協議会からは、支援は1回だけで、その後継続して取り組まないのであれば支援はできないと説明があり、立ち上げることをやめてしまった。

【事務局】

いきいき百歳体操は自主活動の支援として、包括支援センターが立ち上げの支援をしている。申し込まれた後、実際に立ち上げの意思があるかを確認し、活動継続を希望する場合には、自主活動ができるようになるまで3回、4回と支援は可能である。

【委員】

10年以上ふれあいサロンをやっている中で、いきいき百歳体操については、以前から疑問に思っていた。百歳体操が始まった時に1度実施したことがあったが、支援は1回きりで後は来ないと民生児童委員の会議でも言われていた。毎月、百歳体操だけを実施している団体もあるが、自身の区のふれあいサロンは、月1回の開催時にいろいろなことを行っている。例えば、サロンで年1回もしくは2回、百歳体操を取り入れて毎年継続していくような場合にも、重りの貸し出しなど対応してもらえるのか。10年くらい疑問に思っていたが、1回だけの支援で終わりと言われていたため、閉ざされていた状況である。

【事務局】

百歳体操は、立ち上げの意思がないと、1回の体験で終わってしまうところがある。今年度、社会福祉協議会から話しがあった際には、ロコタス体力測定やフレイル予防の講座も実施しているので、体験だけで終わらず定期的に呼んでもらえるほうが良いとお伝えしたところである。その団体が百歳体操を本当に立ち上げる意思があるのか聞き取りしてもらい、各サロンの希望に応じて包括支援センターが出前講座に行けるので活用してほしいと、社会福祉協議会には伝えている。

【委員】

立ち上げというのは、百歳体操だけをやるということか。他のことも実施して良いから年1、2回百歳体操を取り入れて、それを毎年継続していく方法でも大丈夫なのかというところが一番の疑問点である。それとも、百歳体操は毎月やってもらいたい、年1回だけでは困るというものなのか。

【事務局】

百歳体操は、1回よりも継続していただいたほうが予防につながる。百歳体操も大切だが、ロコタスという家でできる運動メニューをお話したり、包括支援センターが地域に入り総合相談や介護予防の話をするほうが、定期的に介入していかけて良いと社会福祉協議会には伝えているところである。百歳体操を1回だけでなく、毎年のように申込みいただいている地域もある。立ち上げたい趣旨かどうか、社会福祉協議会に聞きとりしてもらおう必要があると考える。

【委員】

包括支援センターが積極的に地域に来てもらえるとは聞いていたので、3月も転倒防止は申し込んでおり、4月以降も健康に関する出前講座の申込はしている。今後、百歳体操についても検討していきたい。

4. 議 事

(1) 令和6年度本宮市地域包括支援センター事業実施方針(案)

(2) 第10次高齢者福祉計画・第9期介護保険事業計画について

◆資料により説明

◆質 疑

な し

◆保険料基準額について、年額 69,600 円、月額 5,800 円を適当と認め、市長に具申することについて異議なし。

5. その他

な し

6. 閉 会

《介護保険料についての具申》

協議会終了後、同会場にて、吉田会長から市長へ介護保険料についての具申書を提出いただいた。(出席委員、事務局同席)